

Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Keiko kashihara 4-16-23-402 Motoyamanakamati Higashinada Kobe
 HYOGO 658-0016, JAPAN Mail : kashihara-k28@kxb.biglobe.ne.jp Tel: 078-431-3511
 URL : http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/



主 題

国際協会会長 V.S. Bashir	「希望の灯(ともしび)となろう」 "Be the Light of Hope"
アジア地域会長 Rita Hettiarachchi	「希望の灯(ともしび)となろう」 "Be the Light of Hope"
西日本区理事 佐藤典子	「思いやりを持ってワイズライフを！」 "Enjoy Y' life with consideration !"
六甲部部长 山口政紀	「悠々として急げ！」ワイズライフ "Festina Lente !"
芦屋クラブ会長 柏原佳子	「凜として・・・」 "Onward Valiantly "

会 長	柏原佳子
直前会長	柏原佳子
副 会 長	島田 恒 飯田義雄
書 記	堀江哲次 井上雅司 福原吉孝
会 計	羽太英樹 堤 清
監 事	都筑省三 町永昭五
連絡主事	小川勝之
六甲部ファンド事業主査	吉岡浩一

7

July 2008
第 134 号

「凜として・・・」 Onward Valiantly

会長 柏原佳子



11年目の芦屋クラブは何をもとめていますか？2期目の会長は何を目指しますか？

パワーヨガに木のポーズがあります。両足がしっかりと大地を捉えそのエネルギーをすくひあげ、身体を中心を風が通り抜けるように、天に向かって両手を合わせまっすぐに伸ばします。第3の目といわれる眉間をとおり、心の目といわれる胸の前で手を合わせ一点凝視の立位は自身の姿すら見えません。たとえ片足で立とうともバランスが崩れることはありません。心が一瞬、別なものを見てしまったときバランスを崩します。

今期の会長主題を「凜として・・・」とさせていただきます。10周年記念例会が芦屋クラブに残してくれた宝物は、全員が同じときに同じように感じた達成感と余韻を残したことだと思います。余韻が残っている間にブレない軸が作られれば、面白いように心身は軽やかで自由でのびのびと美しく動くはずで、私の好きな理想の姿勢であり言葉でもあります。

EMCのC(Conservation)をクラブにいただいたことを誇りとし、最大の課題M(Membership)を真摯に目指したいと思います。2期目の会長はブレない会長、さびない自身でありたいと願っております。今年も宜しくお願い致します。

6月例会出席表	在籍会員数	22名	第1例会総出席数	20名
	第1例会出席会員	19名	メネット	名
	メイクアップ	名	コメット・マゴメット	名
	出席率	86.4%	ビジター・ゲスト	1名
	ニコニコ	28,240円	累計	164,756円
	Bf切手	吉岡・桑野		1,000 gm.

愛には偽りがあるはなりません。悪を憎み、善から離れず、兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。ローマ12:9

7月第1例会プログラム

と き	2008年7月16日(水) 19:00~21:00	
と ころ	ホテル竹園芦屋 3階	
司 会	加輪上敏彦	(敬称略)
受 付	由田克己・渡辺倫子	
1. 開会点鐘	柏原佳子会長	
2. クラブソング斉唱	一同	
3. 聖書朗読	羽太英樹	
4. ゲスト・ビジター紹介	司会	
5. 食前感謝	上野恭男	
6. 食事・歓談	一同	
7. ニコニコ	ドライバー	
8. 「ミャンマー医療活動報告」	鶴飼 卓氏	
9. 報告・承認事項	各事業委員	
6月第2例会議事録承認	柏原佳子会長	
07~08年度会計報告	羽太英樹・堤 清	
07~08年度会計監査	都筑省三・町永昭五	
10. YMCAニュース	小川勝之連絡主事	
11. 誕生祝い	柏原佳子会長	
	都筑省三・羽太秀樹・羽太光子メネット	
12. ニコニコ献金報告	福原吉孝ファンド委員	
13. 閉会点鐘	柏原佳子会長	

6月第1例会報告

と き: 2008年6月18日(水)19:00~21:00

場 所: ホテル竹園芦屋

司 会: 大塚進康メン

出席者: 飯田・井上(恵)・井上(雅)・上野・大塚・小川・柏原・加輪上・桑野・島田・都筑・堤・羽太・福原・堀江・町永・吉岡・由田・渡辺(19メン)

ビジター: 青柳美知子(六甲部メネット主査)

今期最後の第一例会参加は20名で、ビジターとして六甲部メネット事業主査の宝塚クラブ青柳美知子さんが出席。定刻7時に柏原佳子会長の開会点鐘で始まり一同でクラブソング、羽太英樹メンの聖句朗読、飯田義雄メンの食前感謝をして食事歓談を楽しみました。

福原メンドライバーよりニコニコのアピール。食事が一段落して報告・承認事項の議事に入り、最初に5月第二例会の議事が承認され、次に町永昭五メンより10周年記念例会最終報告が詳細に行われ、引き続き羽太メンより会計報告、井上メンより第11回チャリティ・ラン参加についてのアピールがくわしくされました。次期も実行委員会がスタートし、参加ランナーの推薦や協賛金、品物提供の協力要請の依頼があり、積極的な参加を強調。



今期の締めとして、出席者全員から1年間の総括を話してもらい来年の桜祭への具体的な前向きな提案などが多く出ました。各自の活動と今後の抱負は自信に満ち溢れ、次期に向けてのクラブの結束力が一段と

高まったようでした。青柳事業主査から特に、飯田メネットの全面協力に対する謝辞をいただきホッとした空気でした。最後に会長の感想として、クラブの団結力と全員の頼もしい一言を聞き身の引き締まる思いで次期に繋げたいと感激いっぱいコメントでした。YMCAニュースは小川勝之連絡主事から特に「維持会員」への協力。誕生月の上野恭男メンと桑野友子ウイメンに対し誕生歌で祝しました。福原メンからニコニコ献金報告がありました。残念ながら大塚メンの退会のコメントは「入会間もない会員の皆さんがワイズの認識を高めながらそれぞれの居場所を発見し、クラブ発展のための努力を続けられるパワーを感じた。」との感想がありました。最後の柏原会長の次期続投の決意表明で閉会点鐘、例会は無事終了。

大塚進康



鵜飼 卓氏

プロフィール

現職: 兵庫県災害医療センター顧問 / 兵庫県立西宮病院名誉院長
特定非営利活動法人「災害人道医療支援会(HuMA)」理事長

1980年カンボジア難民救援医療に従事、日本国際緊急援助隊医療チームの設立に携わり、エチオピア旱魃、メキシコ地震、クルド難民、イラク危機難民、イラン地震、スリランカ津波災害など、国際災害救援医療活動に従事。

日本キリスト教団芦屋西教会会員

第17回 チャリティワインを楽しむ会に参加して

ファッション誌「モード」から抜け出して来られたような淑女お二人と、昔青年であられた紳士に連れられてレストランサイコー亭に行ってきました。

本日のテーマは「オーガニックワインと兵庫の旬を楽しむ」です。クラウンプラザ神戸36階のレストラン&バーのシェフソムリ



エはしや氏によるオーガニックワインについてのお話の後、西田料理長より本日の料理説明があり、喉の渇きが限界に達した頃お食事がスタートしました。

オーガニックワインは二つのタイプにわかれ、有機農法(化学肥料や除草剤を使わない農法で作られたワイン。Biodynamic wines)とビオディナミ農法(有機農法に加え、害虫を害虫の天敵となる生き物で駆除し、土地や植物の根を活性化させて土壌全体に生命力をつける農法)があるが、生産量に限界があるということです。

美味しいお料理と3種類のワインを頂いて、皆様の顔が赤く染まった頃恒例のオークションで盛り上がり、楽しいひと時を過ごさせて頂きました。オークションの売上は65,800円でした。お食事の売上の一部と共に日本YMCA同盟よりYMCA子ども奨学金の基金に寄付されます。先回の第16回チャリティーワインの会で財源が100万円を超えたと発表がありました。また同盟より神戸西クラブの加茂周治氏が長年のお勤めが表彰され「青少年奉仕賞」を受賞されました。パチパチ・・・。

渡辺倫子

DBCだより もりおかクラブ

芦屋クラブ 交流担当 吉岡浩一様

(前略) 6月7日~8日は東京ひがしクラブホストによる第11回東日本区大会が江東区文化センターをメイン会場に開催され、566名が80クラブより参加いたしました。当クラブより、井上メン、メネット、大関次期会長、菊池会計が参加いたしました。DBC締結賞をいただいて参りました。(わかっていればもう少しおしゃれをしたのに!と嘆いても後の祭り)1年生が賞をいただくことになるうとは、これは貴クラブに感謝をすべきこととなりました。この機会を汚すことのないようにこころして、これからの歩みをすすめていかなければなりません。ベストカメラマンがおりませんでした、スナップを添付いたします。(中略)

来る6月14日開催されます西日本区大会には参加いたしません、きつと熱い思いの結集された会となることでしょう。(後略)

もりおかクラブ 井上修三



DBC締結賞を受賞
大関次期会長・菊池会計・井上会長

第11回西日本区大会

DBC締結賞を受賞

2008年6月14、15両日、第11回西日本区大会は、「まほら大和に集うワイズの力」と銘打って、なら100年会館を会場に、800人を超える参加者を集めて開催された。14日午前中には代議員会とメネットアワーがもたれ、本番は午後1時30分から大阪産業大学吹奏楽部の高らかなファンファーレで開幕した。リジョンフラッグの入場は「威風堂々」、2ヶ月前の芦屋クラブ10周年記念例会のDBC締結式を想起させ、できることなら、各クラブの紹介・バナー入場も、とくにわが柏原会長の捧げもつ芦屋バナーの入場を、この流れの中で見たいと思ったものである。

神谷尚孝理事の開会宣言・点鐘、林秀彦奈良YMCA理事長の聖書朗読・祈祷、内田勝久奈良クラブ会長の挨拶、来賓の祝辞と続いた。この1年、西日本区では10名を超える方々が亡くなっている。メモリアルアワーで哀悼の意を表し黙祷。神谷理事の挨拶、望月強書記による年次代議員報告、そして第一部の締めくくりは天理大学雅楽部による雅楽、舞楽のパフォーマンスであった。20分の休憩を挟んで、パワーポイントによる各事業主任、部長の報告が行われ、大塚章信六甲部長は、部の幟を持ったわが柏原会長と青柳美知子メネット事業主査を伴って登壇・報告し拍手を浴びた。長年のワイズ活動を評価する奈良伝賞の授与で第二部を終わり、場所をホテル日航奈良に移して第三部の懇親会がもたれた。

大会2日目は聖日礼拝。続いて各種贈呈式、表彰式、理事・役員引継ぎ式が行われた。わが芦屋クラブは、「今期2名の増員。理事方針・部長方針に実直で協調性と実行力に富み、品性抜群」という評価を受けてEMC(C)優秀クラブ賞、例会の出席率90%以上賞、そして東日本区もおかクラブとの交流を評価されたDBC締結賞を受賞、とくにDBC締結賞については、柏原会長が受賞に登壇してスポットライトを浴びた。理事引継ぎは森田恵三夫妻立会いの下、西日本区初の女性理事佐藤典子ウイメン(熊本ジェーンズ)に神谷現理事からバトンタッチ、続いて壇上では、新旧役員が和やかにバッジの交換を行って大会の行事はすべて滞りなく終了した。

閉会式は熊本一色、「熊本であなたとともにワイズの灯」として次期西日本区大会のアピールがなされ、今期、最優秀クラブ賞(熊本ひがし)など数多くの賞を受賞した「火の国」熊本の「元気さ」が印象的であった。濱田勉実行委員長のお礼の挨拶、YMCAの歌、そして「また会う日まで」を斉唱して、遷都1300年古都奈良での大会はめでたくおひらきになった。芦屋クラブからの参加者は、柏原会長以下、上野、桑野、吉岡、飯田、堤、町永の7名であった。

町永昭五

盛り上がった前夜祭

大会参加者総数830名の10%強に当たる89名が前夜祭に参加されました。芦屋クラブからは柏原会長、桑野書記、次々期西日本区書記の上野メンと小生の4名が参加致しました。会はホテルフジタ奈良で19時半から21時半までの2時間、遠くインドからBFデリゲートとしてラオさんご夫妻をはじめ東日本区越智理事、日本YMCA山田総主事の4名の御来賓を迎えて和やかな雰囲気の中、西日本区神谷理事の開会挨拶によって幕が開きました。

あちこちのテーブルで懐かしい顔を見付けてはハグ、握手。そうかと思うと、たった今までお互い全く見知らぬ者同士が(ワイズ)という共通項の一点で結ばれ、打ち解けあう様はむしろ不思議ですらありました。

アトラクションはご自身大阪堺クラブのメンバーでもあるシンガーソングライター美穂蘭さんがギターとヴァイオリンで“歌う滋養強壮剤”と称して参加者の年齢構成に合わせた選曲よろしくエネルギーギッシュに歌いまくり会場は大いに盛り上がったものです。

前夜祭終了後夜も更けているというのに、前夜祭参加者の30%近いワイズメン、メネット達がジャンボカラオケに繰り出して更に喉を競い合ったというではありませんか。

深夜まで本当にご苦労さまでした。

吉岡浩一



楽しかった懇親会とフェローシップアワー

西日本区大会初日のプログラムを終え、楽しい懇親会が18時30分からホテル日航で3ヶ所に分かれて開催されました。そのわけを種明かしすると、奈良には一堂に会する部屋が無かったのです。奈良の古代文化を守ろうとする力、マスを排して質の高い規模を抑えた感覚が随所に見えるのです。



芦屋クラブは運よく400人ほどのメイン会場に席が決められ、柏原会長、桑野書記、堤会計、吉岡交流担当、それに上野の5名でした。お酒、特にワインが自由に飲めたので大いに盛り上がりました。10周年をおえたばかりの芦屋クラブでもあり、御礼の挨拶と、写真撮影などに上野は大変でした。吉岡交流担当も熊本みなみクラブと話して花が咲き、柏原会長を交えてワイズの楽しさを満喫しています。

あっという間に時間が過ぎお開きになりましたが、つづいてフェローシップアワーです。ところが行ってみると、飲み物は十分にあるも、テーブルにおつまみがあるだけの殺風景な宴席でした。これはイカンと上野が遠藤阪和部部長と知恵を絞りました。マイクを取り寄せて神戸クラブの馬場さんのパフォーマンスでスタートです。場は和らぎ大野、大野コンビのギター伴奏で歌あり、余興ありの大エンターテイメントとなったのであります。上野恭男

6月第2例会議事録(抄)

日時: 2008年6月25日(水)18:30~21:00
場所: 芦屋市民センター 204号室
出席者: 飯田・井上(雅)・上野・大塚・柏原・桑野・堤・羽太・堀江・町永・吉岡(11メン)

協議事項

08~09年度会長主題・活動方針
会長主題:「凜として・・・」“Onward Valiantly”
西日本区大会3部門表彰報告
EMC事業表彰 EMC(C)優秀クラブ賞
出席率90%以上賞
交流事業表彰 DBC締結賞=代表表彰
07~08年度会計決算及び08~09年度予算
会費の見直しと改善策の検討
クラブ会計の健全化をはかり、より充実した例会をもつ。
07~08年度ファンド会計決算及び08~09年度予算
10周年記念事業として、聖書棚をYMCAに寄贈
主な収入源=さくら祭り、ジャガイモファンド、ニコニコ
ジャガイモの他にもう少し収益性の高いものも考える
ファンドは基本会計の赤字の補填ではなく、クラブの活動・
活性化に使いたい。
09年6月の西日本区大会(熊本で開催)の旅費・宿泊
費の補助金の増額を検討
08~09年間スケジュールの検討
芦屋クラブ会則の改訂=クラブ入会資格の変更
お誕生日祝い=スプーンの贈呈は行わない
その他
大塚メン退会に伴って、NPOセンターの名義を変更する。

〈7月理事通信から〉

西日本区理事 佐藤 典子

「思いやりを持ってワイズライフを！」

わかち合いは微笑みをもって

“Enjoy Y's life with Consideration!”

- Share with a smile

さあ、スタートです。皆様とともにキックオフを迎えることができ嬉しく思います。この1年、心を一つにして楽しくワイズライフを過ごしましょう。所信表明でお話いたしましたように、例会はお互いの思いやりやほんの少しの心遣いで楽しくなります。ところで、皆さんは他クラブをよく訪問されますか。周年例会などに参加することで私たち自身の成長に繋がると思います。今期は他クラブを訪問してみませんか。少数の例会、大勢の例会、また、会場もYMCAやホテルとさまざまですが、それぞれに工夫された例会運営がなされています。自分のクラブ運営に役立てましょう。そして、「思いやりと心遣い」でピジターをお迎えしましょう。お友達や同僚を例会にお誘いしてワイズをよく知っていただくことも会員増強に繋がります。「ピジターをお誘いする」ことを今期の目標のひとつに加えませんか。

2008年度チャリティーラン第1回実行委員会報告

6月16日に第1回目の本年度チャリティーラン実行委員会が開催されました。本年度も11月3日(月・祝日)、神戸市北区「しあわせの村」で開催されます。大会の概要は「協賛担当」「競技担当」「会場・プログラム担当」等の担当別小委員会で今後検討することとなりました。今年で11回目を迎えるチャリティーランの目的は、1)YMCAが主催する障がい児・者のプログラムを支援し、「共に生きる」社会を目指す。2)神戸YMCAに関わる多くのボランティアが協働し、交流を通じて「心のふれあい」を促進する。3)広く市民に呼びかけ、ボランティアによる運営を大切に、「ボランティアの心」を育てるの3点です。本年も芦屋クラブの皆様のご協力・ご参加御願ひ致します。
Yサ担当 井上雅司

YMCAニュース

連絡主事 小川勝之

公益法人改革

6月20日(金)から21日(土)で東山荘で「トップリーダーシップセミナー」が開催されました。テーマは「新法に基づく公益財団法人としてのYMCAの姿」でした。神戸YMCAからは多胡葉子常議員、森紘一常議員と水野総主事が出席しました。新公益法人制度の概要を理解し、新しい機関設計のモデルが示され、新しい定款についても情報提供がなされました。長年にわたって改正されてこなかった公益法人にかかわる法律が改正され、全国のYMCAではそれに対応する形で組織改変を進めております。なかなか判りにくい内容ではありますが、何か機会がありましたらご説明させていただきます。

今後の予定

タイワークキャンプ5周年記念交流ツアー

1984年の第1回ワークキャンプからこの3月で25回のキャンプが継続され実施されてきました。多くのキャンパーが育っていましたが、今回は25周年を記念し、キャンパーを支えてくださった方々を対象とし、歴史を振り返るツアーを企画しました。是非、一度チェンマイをお訪ねください。

日程:9月12日(金)~17日(水)

参加費:160,000円

連絡先:国際・奉仕センター(担当:永井道子)へ

編集後記

今月号からプリテの編集長としてプリテを作成します。我クラブは原稿を依頼して、No!と言われる方がいませんので、編集長としてはとても助かります。編集スタイルは今までのを踏襲し、DBCクラブ便りやメンバーのトピックスなどもタイムリーに載せたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

今月の特集は西日本区大会です。前夜祭・大会・懇親会・表彰式と参加されなかった方にも大会の熱気が伝わったでしょうか?写真ももっと載せたかったのですが・・・

いよいよ夏本番です。お身体に気をつけて7月第1例会で元気に会いましょう。
桑野友子